県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

重点項目 地域を支える専門人材育成 提出日 令和4年12月22日

1 学校目標

農業や関連産業を通じて地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する。

- 1. グローカル人材を育てる 2. 地域社会・産業に寄与する
- 3. 地域交流の拠点となる 4. 地域防災を推進する
- 5. 地域環境を守り創造する

2 重点項目に係る目標

県内篤農家・企業や大学等と連携し、地域に根差した実践的な研究や商品開発をとおして、 専門的な技術・技能を身に付けさせる。また、鳥取県の農業・食品・環境の持続的な発展に貢献し、鳥取県の未来をリードする若者を育成するとともに地元定着の推進を図る。

<数値目標>

- 1. 県内への進学者及び就職者が全体の80%以上
- 2. 農業及び学科関連産業への就職率が全就職希望者の50%以上
- 3. スーパー農林水産業士の認定者5人以上
- 4. 高難易度資格(アグリマイスター、農業技術検定2級、測量士補等)の合格20%以上
- 3 事業計画(事業名、事業概要)

【高等学校課事業】

- (1) 外部人材活用事業
- ①ウマの活用と効果
- ・大山乗馬センター講師によるウマの生態や手入れ、乗馬に関する指導。
- ②フラワーアレンジメント技術の修得
- ・春の花材を使用した生花店講師による実技指導。
- ③高齢者及び乳幼児の健康生活支援等
- ・作業療法士や日赤鳥取県支部講師による講義及び実習、救急法に関する指導。
- (2) ふるさとキャリア教育充実事業キャリア塾「ようこそ高校へ」
 - ・社会が求める人物像や能力、働くことの意義や企業で働くことの魅力等に関する講演
- (3) とっとり高校魅力化推進事業
- ①スマート農業の推進
- ・ナッパーランド(葉菜用養液栽培システム)による野菜栽培
- ・水稲栽培におけるスマート農業の実践(ドローン薬剤散布、ロボットトラクター等の活用)
- ・ドローンによる測量技術の習得
- 和牛飼育研究

【独自事業】

- (1) 各科の特色を活かした魅力づくり
- ①各科・コース、新品種・新作目への取組で探究活動(課題研究等)を深化
- ②スマート農業の推進(全科)
- (2) 地域に貢献できる専門人材育成
- ①スーパー農林水産業士・日本農業技術検定の取得で農業経営者育成
- ②アグリマイスター取得で産業人材育成
- ③インターンシップ・高大連携の充実
- ④各科生徒研修·教員研修
- (3) 生徒の主体的な学びの推進
- ①協同学習の推進
- ②農業クラブ活動の充実
- ③プロジェクト学習の深化及び探究活動の実践
- ④地域交流・地域防災の拠点としての施設活用 生徒会・寮生会・農業クラブの連携
- ⑤倉農DX導入による意識改革